保安林及び保安施設地区に関する事務取扱要綱の運用

保安林及び保安施設地区に関する事務取扱要綱(平成 12 年 3 月 31 日森発 468 号。以下「要綱」という。)に基づき、円滑な事務処理を行うため本運用を定める。

第1 指定申請書に添付する図面

要綱第4条(1)のイの保安林指定位置図及び保安林指定図は、次により作成するものとする。

(1) 保安林指定位置図

保安林指定位置図は、国土地理院発行の縮尺5万分の1の地形図若しくは国土地理院の承認を得て 市町村が複製した縮尺5万分の1の地形図により作成するものとする。

ア 作成にあたっては、次の表に掲げる方法により関係事項を図示するとともに、名称等を記載する ものとする。(既設保安林については、必ず保安林種を明示するものとする。)(略号可)

000 C / 000 / Class /							
事	項	図示の方法					
要指定区域		区域を赤色で塗る					
	水源かん養保安林	区域を淡緑色で塗る					
既設保安林	土砂流出防備保安林 土砂崩壊防備保安林	区域を淡茶色で塗る					
	その他の保安林	区域を淡紫色で塗る					
既設保安施設地区		区域を橙色で塗る					

イ 余白には、森林の所在場所、縮尺、方位、凡例等を記載するものとする。

(2) 保安林指定図

保安林指定図は、森林基本図又は国土基本図を用いて作成するものとする。

なお、地番毎の指定面積が小さく記載した記号等の識別が困難となる場合は指定区域の形状等を勘 案し、適宜の縮尺で拡大図を作成するものとする。

ア 作成にあたっては、次の表に掲げる方法により図示するとともに、要指定地及び隣接地の地番・ 地目を明示するものとする。(地目については略号可)

事項	記号	備考
町村界	-·-·-·	
字界		
地番界		
要指定区域	(内側)	赤色のハッチングで囲む
禁伐とする区域		一点破線を黄色で上塗り
択伐とする区域		二点破線を黄色で上塗り
治山事業に係る施設		通常、治山事業で用いられている工種の記号を使用し、計画中の施設については施行年度を裸書し、既設の施設については施行年度を括弧書する。

イ 指定区域の周辺に既設の保安林がある場合には、前述の保安林指定位置図の既設保安林の表示方 法により図示する。

- ウ 余白には、森林の所在場所、縮尺、方位、凡例等を記載するものとする。
- エ 要指定地が地番の一部である場合には、当該地番の要指定地の部分とそれ以外の部分をメガネ (○_○) で結ぶものとする。

第2 指定申請書に添付する書類

指定申請書に添付する書類は、規則第 48 条第 1 項に定めるもののほか必要に応じ次の書類を添付するものとする。

(1) 地目が山林及び原野以外の地目の場合は、法第2条に定義された「森林」であることが確認できる 関係農業委員会の証明書等

第3 保安林予定森林の名称又は地番の変更

保安林指定申請中の森林の所在場所の名称や地番の変更は、原則として認めない。

やむを得ず変更が生じた場合、要綱第4条(3)の工の所在場所の名称又は地番の変更の報告は、法第33条第1項(同条第6項において準用する場合を含む。)の告示前に、保安林指定申請地における地番等変更報告書(様式1)により行うものとする。

第4 解除申請書に添付する図面

要綱第6条(1)のイの保安林解除位置図及び保安林解除図は、次により作成するものとする。

(1) 保安林解除位置図

保安林解除位置図については、保安林指定位置図に準じて作成するものとする。

(2) 保安林解除図

作成にあたっては、次の表に掲げる方法により図示するとともに、要解除地及び隣接地の地番・地目を明示するものとする。(地目については略号可)

事項	記号	備考
町村界	伊力壮地学図におけて火鉄車 塔	
字界	保安林指定図における当該事項の記号に準ずる。	
地番界	の記分に平りる。	
事業区域界		区域を黒太線で囲む。 事業区間(延長)を旗揚げ。
解除申請区域		区域を赤色で塗る。 解除申請区間(延長)を旗揚げ。
保安林界		区域を藍線で囲む。
写真撮影位置		
治山事業に係る施設	保安林指定図における当該事項 の記号に準ずる。	

その他作成方法等については、保安林指定図の作成方法等に準ずる。

第5 解除申請書に添付する書類

(1) 要綱第6条(1)のエの(ア)の計画書(以下「事業計画書」という。)は、様式2により作成する。

- (2) 要綱第6条(1)のエの(4)の計画書(以下「代替施設計画書」という。)は、様式3により作成する。
- (3) 事業計画書及び代替施設計画書に添付する書類は、事業目的によって一部の書類が省略できることから別表 1 「保安林転用解除申請書の添付書類及び編成順序」に基づき作成する。なお、図面の縮尺等は別表 2 「事業計画書及び代替施設計画書に添付すべき図面」による。

第6 解除予定保安林の名称又は地番の変更

保安林解除申請中の森林の所在場所の名称や地番の変更は、原則として認めない。やむを得ず変更が生じた場合には、第3の手続を準用する。

第7 代替施設の設置等の報告

要綱第6条(5)の代替施設の設置等の確認に当たっては、代替施設等工事完了報告書(様式4)を提出するものとする。

第8 指定施業要件変更申請書に添付する図面

要綱第9条(1)の保安林指定施業要件変更位置図及び保安林指定施業要件変更図は、次により作成するものとする。

- (1) 保安林指定施業要件変更位置図 保安林指定施業要件変更位置図については、保安林指定位置図に準じて作成するものとする。
- (2) 保安林指定施業要件変更図

作成にあたっては、次の表に掲げる方法により図示するとともに、要変更地及び隣接地の地番・地目を明示するものとする。(地目については略号可)

事項	記号					
町村界	保安林指定図における当該事項の記号に準ず					
字界	る。					
要変更地の区画線	-					
要変更地及びそれに隣接する土地に係る地番地域の 境界線						
要変更地を含む1団地の保安林の区域の境界線						
禁伐とする区域						
択伐とする区域	保安林指定図における当該事項の記号に準ず る。					
治山事業に係る施設	~ 0					

その他作成方法等については、保安林指定図の作成方法等に準ずる。

第9 立木伐採許可申請書等に添付する書類

立木伐採許可申請書及び立木伐採に係る届出書に添付する書類は、要綱第 15 条及び要綱第 21 条に 定めるもののほか、次により作成するものとする。

(1) 立木伐採許可申請書等に添付する図面

図面は、森林基本図又は国土基本図を用いて、次の表に掲げる方法により図示するとともに、伐採 区域及び隣接地の地番・地目を明示するものとする。(地目については略号可)

なお、伐採区域周囲に隣接して伐採跡地がある場合は、伐採跡地を図示するとともに、その伐採年

について明示するものとする。

事項	記号	備考
町村界	-·-·-·	
字界		
地番界		
要伐採区域		区域を赤色で囲む

(2) その他資料

伐採区域全体及び林内の写真を添付するものとする。また毎木法及び標準地法による林分調査の資料がある場合は、これを添付するものとする。

第10 立木伐採許可期間の延長

要綱第21条(6)の保安林(保安施設地区)内立木伐採許可期間延長申請書は、様式5により作成する。

第11 立木伐採の不実行届等

法第34条第1項の規定に基づき立木伐採許可を得たにも関わらずすべて立木の伐採を取り止めたときには、その事由を記載した保安林(保安施設地区)内立木伐採不実行届(様式6)を提出するものとする。

一部区域のみ伐採を取り止めた場合は、法34条第8項の規定による届出書を提出するものとする。 当該届出書には実際に伐採を行った面積、立木材積を記載し、許可範囲と実際の伐採範囲を記入し た図面並びに伐採区域全体及び林内の写真を添付するものとする。

また伐採区域測量図面並びに毎木法及び標準地法による林分調査の資料がある場合は、これを添付するものとする。

第12 作業許可申請書等に添付する書類

作業許可申請書に添付する書類は、要綱第 25 条に定めるもののほか、別表 3 「保安林内作業許可申請添付書類」のとおりする。

また、作業許可申請書並びに法第34条第9項並びに規則第63条第1項第3号及び第4号の届出書に添付する図面は、立木伐採許可申請書等に添付する図面に準じて作成する。

第13 択伐及び間伐の届出書に添付する書類

択伐及び間伐の届出書に添付する図面は、立木伐採許可申請書等に添付する図面に準じて作成する。 伐採区域全体及び林内の写真を添付するものとする。

また毎木法及び標準地法による林分調査の資料がある場合は、これを添付するものとする。

第14 緊急伐採及び緊急作業行為

法第34条第9項の緊急伐採及び緊急作業行為については、あらかじめ知事に協議し緊急伐採及び 緊急作業行為に該当すると判断された場合に限るものとする。

附 則

この運用は、平成12年8月2日から施行する。

附 則

この運用は、平成14年4月1日から施行する。

附則

この運用は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この運用は、平成19年4月2日から施行する。

附 則

この運用は、平成24年3月22日から施行する。

附 則

この運用は、平成25年2月27日から施行する。

附 則

この運用は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この運用は、令和2年12月2日から施行する。

附 則

この運用は、令和3年3月19日から施行する。

附 則

この運用は、令和5年4月1日から施行する。

附 則

この運用は、令和6年2月1日から施行する。

附則

この運用は、令和7年4月1日から施行する。

保安林転用解除申請書の添付書類及び編成順序

編成順序		必要添付書類	1 ha 以下 で、公益上 の理由及び 形質変更が 軽微な事業	専ら道路の 新設又は改 良(高速自 動車国道を 除く)	国・地方公 共団体の行 う事業又は 施行表で 5条で る事業	その他すべての解除
① 保安林解除申請書又は依頼書		依頼書:事業水	 業者が県の機 美者が県の機 産振興センター 事の権限の場合	関以外の場合 関である場合 一所長あて)	(所轄の農林	
2		保安林解除位置図	0	0	0	0
3		保安林解除図	0	0	0	0
4		現況写真	全景のみ		を書き入れた。 林の状況写真	全景 (航空写
(5)	事業計画図(平面図)		事業施設及で で可	び代替施設の関	配置は、同一の	図面に表示
6	事業計画書		0	0	0	0
7	1	工事設計書	×	×	×	×
	2	工事仕様書	×	×	×	×
	3	排水施設計画流量計算書		とりまとめ表		
	4	流出土砂貯留施設計算書		び公式を記載 [*] (参考様式あ		
	5	洪水調節施設等計算書	拠資料を添) / o D C C	四十分以
8		予算又は残高証明書の写し等資金 の調達方法を証する書類	0	×	×	0
9		代替施設計画書	0	0	0	0
10		代替施設安定計算書	安全率等及で	とりまとめ表 び公式を記載 併せて、因子	すること。) に	こついてのみ
11)		土量計算書等の書類				
	1	土量配分計画平面図	0	0	0	0
	2	土量計算書	切土、盛土及 法のみの記述	び残土につい 載で可	て総量並びは	こその処理方
	3	土捨場土量(容量)計算書	上松祖宏县:	 × 計算とりまと	ぬ事 のいての	スの割掛づ
			工括場谷里	可 昇 と り よ と	wxでいいしり	ッかVJ記載 (*)
12	1	面積計算図 (丈量図)	0	0	0	0
	2	面積計算書 面積計算とりまとめ表についてのみの記載で可				
13		事業計画に関する実施設計図				
	1	縦横断面図	面のみを同-	及び盛土の断 一の図面に表 iさ、土質別の	0	0

				テ) した標準		
			断面図(1葉			
	2	 構造図	※土工定規図	×	0	0
	3	土工定規図	×	×	0	0
	4	土捨場位置図・平面図	0	×	0	0
	5	土捨場縦・横断面図	0	×	0	0
	6	集水区域図	0	×	0	0
	7	排水計画平面図	0	×	0	0
	8	流末処理計画平面図	0	0	0	0
	9	流出土砂貯留施設平面図	0	×	0	0
	10	洪水調節施設等平面図	0	0	0	0
14)		工事工程表	0	0	0	0
15		代替施設計画に関する実施設計図				
	1	代替施設配置図	⑤事業計画	図に記入した。	ときは不要	
	2	縦・横断面図	③-1縦横	断面図に記入	したときは不見	要
	3	構造図	0	×	0	0
16		他法令による許認可書等の写し、又 は申請の状況を記載した書類	0	0	0	0
17)		申請者に関する書類				
	1	(法人の場合) 法人登記事項証明書	×	×	0	0
	2	(法人でない団体の場合) 定款、営 業報告書等	×	×	0	0
	3	(個人の場合)住民票の写し、個人 番号カードの写し等	×	×	×	0
18		直接の利害関係者の証書				
	1	登記事項証明書	0	×	0	0
	2	土地使用承諾書、売買契約書の写し、河川・道路等の占用許可の写し等(登記名義人と申請者が異なる場合)	0	×	0	0
	3	土捨場土地使用承諾書	0	×	0	\circ
19		申請者の資力及び信用があることを記	正する書類			
	1	資金計画書	0	0	0	0
	2	自己資金:預金残高証明書 融資:融資証明書	-	公共団体が解 予算の議決書、		0
	3	貸借対照表		補助金交付沒	や定書等で代	0
	4	損益計算書	替可			0
	5	納税証明書				0
	6	事業経歴書				0
	7	(融資決定が転用解除後となる場合)代替施設の設置等に係る部分の 資金調達に係る預金残高証明等、金				0

		融機関から事業者への関心表明書 (着手前に融資証明書)							
20		必要な能力があることを証する書類							
	1	建設業許可書(土木工事業)	0	0	0	0			
	2	事業経歴書	国又は地方	公共団体が解	解除申請を行	0			
	3	預金残高証明書		人札参加資格に		0			
	4	納税証明書		することを条 画書に記載す		0			
	5	事業実施体制を示す書類(職員数、 主な役員、技術者名簿等)	代替可	代替可					
	6	規則第 48 条第2項第1号及び第2 号の事業又は施設の設置に係る施 行実績を示す書類							
	7	(申請時点で施行者が決定していない場合)施行者の決定方法、時期、求める能力を記載した書類(着手前に正規の確認書類)							
21)		解除要件を備えていることを確認できる書類							
21)— 1	1	級地区分に係る書類							
	ア	当該地の傾斜を測定した図面等	0	0	0	0			
21)— 2	2	用地事情に係る書類							
	ア	転用に係る事業について具体的に 示されている公的土地利用計画(必 要に応じ転用に係る事業が当該計 画に適合することを当該計画の策 定者が認める書類)	0	0	0	0			
	イ	その土地以外に適地を求めること ができないことを示す書類	0	0	0	0			
21)—;	3	面積に係る書類							
	ア	転用に係る土地の面積が必要最小 限である根拠を示す書類	0	0	0	0			
21) — 4	4	実現の確実性に係る書類							
	ア	当該保安林の土地の登記事項証明 書等	0	×	0	0			
	イ	当該保安林と併せて使用する土地 がある場合、当該土地に関する登記 事項証明書等	\circ	×	0	0			
22		市町村長の意見書等	0	0	0	0			
				場合は不要。	申請または市めて名は知事名				
23)		直接の利害関係者の意見書等、直接 の利害関係者の範囲を示す図面等	0	×	0	0			
24		その他参考となる書類							
	1	用地選定理由書(路線比較検討書等)	0	0	0	0			
	2	法令等により基準が定められてい る場合は、当該基準の写し	例えば、道路 の基準を添		解除では、道路	A構造令など			

注1. ○:添付を要するもの。

×:添付を省略してよいもの。

記述:書類等作成にあたっての留意事項

- 2. ここに記載の添付書類は標準的なものであるので、解除の案件によっては書類等の追加を必要とする場合もある。
- 3. 図面がA4判又はA3判折り込みにできる場合には、関連事項の次に綴じ込んでもよい。

別表 2

事業計画書及び代替施設計画書に添付すべき図面

番号	図面の種類	明示すべき事項	注意事項
	現況図	①地形(1~2mの等高線)	スキー場、農用地等のような大
		②行政区界	規模な転用の場合に作成するこ
		③事業区域界(黒太線)	ととし、一般には省略してよい。
		④保安林界(藍)	1. 縮尺 1/500~1/2,000
		⑤解除申請区域(赤くうすく着	
		色)	
		⑥他法令規制区域及びその名称	
		⑦土地利用現況(森林、農地、道	
		路、宅地等)	
		⑧人家・公共施設等	
		⑨治山施設の位置、種類及び施行年度	
		- 「 - 「 - 「 - 「 - 「 - 「 - 「 - 「	
		25°以上)	
		①添付写真の撮影位置及び方向	
(5)	事業計画図	①地形 (1~2 m等高線入り)	1. 縮尺 1/500~1/2,000
□ 1	代替施設配置図	②地番界(地番、地目記入)	2. 工種別(道路、排水施設等)
10 1		③事業区域界(黒太線)	に色別すること。
		④保安林界(藍)	3. 残土処理箇所についても同様
		⑤解除申請区域(赤くうすく着	に作成すること。
		色)	4.事業計画図と代替施設配置図
		⑥土地利用計画(施設の配置及び	を合併し作成してもよい。この
		名称)	場合には、標題を「事業計画図
		⑦法面の位置、形状小段	兼代替施設配置図」とするこ
		⑧切土、盛土の区分	٤.
		⑨えん堤、擁壁、排水施設の位置、	, and the second
		記号又は番号、種類及び規模等	
		の代替施設の配置	
		⑩縦横断測点又は測線	
		①事業区間(黒)	
		⑫保安林解除の申請区間 (赤)	
1 1	土量配分計画平面図	①事業区域界(黒太線)	1. 縮尺 1/500~1/1,000
		②造成区域界	
		③保安林界(藍)	
		⑧切土区域(黄色でうすく着色)	
		⑤盛土区域(桃色でうすく着色)	
		⑥切土並びに盛土部分の位置形	
		状及び土量	
		⑦土砂の移動方向及び移動土量	
① — 1	面積計算図(丈量図)	①事業区域界(黒太線)	1. 縮尺 1/500~1/1,000
		②保安林界(藍)	2.解除申請区域は三斜法または

		③解除申請区域(赤くうすく着	座標法による。
		色)	-
③-1	縦断図	①測点 ②区間距離 ③追加距離 ④地盤高 ⑤計画高 ⑥切土高 ⑦盛土高 ⑧匂配 ⑨事業区間	1. 縮尺 〔水平〕1/1,000~1/2,000 〔垂直〕1/200~1/400 2. 土石等の採掘にあっては年度 別掘削断面及び採掘量計算表 を表示すること。
	横断図	⑩保安林解除の申請区間(赤) ①測点 ②切土又は盛土高 ③現地盤線 ④計画地盤線及び匂配 ⑤擁壁及び法面保護施設 ⑥事業区間 ⑦保安林解除の申請区間(赤)	 縮尺 1/100~1/200 土石等の採掘にあっては、年度別掘削断面及び採掘量計算表を表示すること。
① 2	構造図	①構造各部の仕上り寸法 ②材料の種類及び寸法 ③基礎工の材料及び寸法	 箱尺 1/20~1/200 正面図、平面図、側面図、断面図及び配筋図等で図示すること。
③-3	土工定規図(標準断面図)	①地質又は土質別の切土匂配及 び盛土匂配 ②小段の位置、幅及び間隔 ③擁壁及び法面の保護施設 ④仕上り寸法(道路) ⑤造成地盤の匂配(宅地造成)	1. 縮尺 1/100~1/200
<u> </u>	土捨場平面図	事業計画図に準ずる。	
<u>13</u> – 5	土捨場縦・横断面図	縦・横断面図に準ずる。	
(3)— 6	集水区域図	縦・横断面図に準ずる。 ①集水区域界(色別) ②集水区域の番号及び面積	 縮尺 1/500~1/5,000 集水区域及び排水施設の記号 又は番号は排水施設計画とり まとめ表と対照できるように 表示すること。
③-7	排水計画平面図	①集水区域界(色別) ②集水区域の番号及び面積 ③排水施設の位置、記号又は番号、種類、形状、内のり寸法、 匂配、延長水の流れの方向及び 放流先の名称 ④保安林界(藍) ⑤排水系統模式図を図面の余白 に記載	1. 縮尺 1/500~1/2,000 2.集水区域及び排水施設の記号 又は番号は排水施設計画とり まとめ表と対照できるように 表示すること。 3. 必要により「工事中」「工事 後」に分けて作成すること。

① 8	流末処理排水計画図	①集水区域界(色別)	1. 縮尺 1/1,000~1/5,000
		②集水区域の番号及び面積	2. 排水施設計画とりまとめ表と
		③事業区域	対照できるように表示するこ
		④下流河川の名称	と。
		⑤流下能力の検討地点及び縦横	
		断面	
		⑥現況写其(ポール等で大きさを	
		表示)を添付	
① 9	流出土砂貯留施設平	①集水区域界(色別)	1. 縮尺 1/500~1/2,000
	面図	②集水区域の番号及び面積	2.集水区域及び施設の記号又は
		③土砂流出防止施設 (色別) の位	番号は土砂流出防止施設計画
		置記号又は番号、種類規模及び	とりまとめ表と対照できるよ
		貯砂量	うに表示すること。
		④保安林界 (赤)	3. えん堤等の実測縦横断図及び
			貯砂量計算書を別に添付する
			こと。
			4. 必要により「工事中」と「工
			事後」に分けて作成すること。

別表3

保安林内作業許可申請添付書類

区分			事務取扱要	事務取扱要綱別表 6 保安林の土地の形質の変更行為の許可基準						その他		
			1 森林の	施業及び管	理に必要な	施設	2 森林	3 森林	4 その他	1	解除予定	許可期間
						の保健機	の有する			保安林内	の終了に	
							能の増進	保安機能			の工事	伴う使用
							に資する	の維持又				の継続
							施設	は代替を				(新たな
								する施設				土地の形
編成順序	必要添付書	類	(1) 林道	及び森林のカ	施業及び管	(2) 森林	建築物等	保安機能	(1) 点若	(2) 一時		質の変更
			理の用に供	共する施設		の施業及	永久的な	の維持又	しくは線	的な変更		を伴わな
			森林作業	林道、林	森林作業	び管理に	施設	は代替を	的なもの	行為		い場合)
			道(幅員	業専用道	道、林道、	資する農		する施設	の設置			
			3 m 以	(車道幅	林業専用	道等						
			下)	員 4 m以	道以外の							
				下)	もの							
1	位置図	1/50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	区域図	1/5,000	予定線形	0	0	0	0	0	0	0	0	施設配置
			を示すこ									を示すこ
			と									と
3	現況写真	全景写真(航空写真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×
		等)に保安林界等を書										
		き入れたもの及び森										
		林の現況(全景及び林										
		内)がわかる写真										
4	事業計画	事業施設及び代替施	×	0	0	0	0	0	0	0	0	×
	図	設の配置を記した平										
		面図(1/1,000程度)										
5	事業計画書		×	X	×	×	0	0	×	×	0	×
6	事業計画	目的、行為内容、面積、	0	0	0	0	×	×	0	0	×	0
	の概要	形質変更状況、期間等										

7		代替施設計	·画書	×	0	0	0	0	0	×	×	0	×
8		他法令に。	よる許認可書等の写し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		又は申請の	状況を記載した書類										
9		土地使用の	権利を証する書面			•	•		•	•	•	•	1
	1	登記事項 保安林台帳等で所		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		証明書	者が確認できる場合										
		は不要											
	2	土地使用	申請者と土地所有者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		承諾書又	が同じ場合は不要										
		は売買契											
		約書の写											
		し等											
10		土量計算	切土、盛土及び残土の	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×
		書等	総量及び処理方法、残										
			土処理場位置図										
11)		面積計算	算出法を記載した図	×	0	0	0	0	0	0	0	×	×
		書等	面と面積計算書										
12		事業計画に関する実施設計図											
	1	縦断面図		×	0	0	0	0	0	X	×	×	×
	2	横断面図				:の横断面を	表示した標	0	0	代表的な切土及び盛		×	×
				準断面図で	्रग						面を表示し		
										た標準断点			
		1#14 ISI					T.,			※土工定規		.,	
	3	構造図	1	×	X	×	×	0	0	0	×	X	×
	4	土工定規図	•	×	X	X	×	0	0	0	0	X	×
	5		方法(水処理平面図)	0	0	0	0	0	0	×	×	×	×
(10)			等の位置図		<u> </u>								<u> </u>
13	-	申請者に関											
	1		登記証明書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	2 法人でない団体:代表者氏名、規		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		約、団体の	組織及び運営に関する										

		定めを記載した書類										
	3	個人:住民票の写し、個人番号の	\circ	0	0	0	0	0	0	\circ	0	0
		写し等										
14)		隣接所有者と境界の確認を行っ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		たことを証する書類										
15	·	その他参考となる書類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- 注 1.「解除予定保安林内の工事」区分の事業計画書、代替施設計画書については、保安林解除申請の内容に変更が生じた場合にのみ添付する。
 - 2.「森林作業道」区分は、「森林作業道作設指針」に基づく路網であって、余裕幅(0.5m程度)が付加されている場合も該当するほか、これらと同等の 規格構造の路網についても準用する。
 - 3.作業道と呼称されるものであっても、車道幅員3mを超えるもの(路肩部分及び屈曲部又は待避所として必要な拡幅部分を除く。)については、「林道、 林業専用道」区分により取り扱う。
 - 4.「林道、林業専用道」区分は、「林道規程」又は「林業専用道作設指針」に基づく路網であって、車道幅員が4m以下のものが該当するほか、これらと同等の規格構造の路網についても準用する。なお、車道幅員が4mを超える林道の設置は、保安林内作業許可の対象外である。
 - 5.「(1) 林道及び森林の施業及び管理の用に供する施設」の「森林作業道、林道、林業専用道以外のもの」とは、作業用索道、木材集積場、歩道、防火線、作業小屋等をいう。この区分に関して、変更行為にかかる区域の面積が 0.05 ヘクタール未満で、切土又は盛土の高さがおおむね 1.5 メートル未満のものに相当するものについては、「4 その他」の「(1) 点若しくは線的なものの設置」区分の添付書類に準ずる。
 - 6. 次の書類については添付を省略できる場合がある。

書類の区分	省略できる場合の例	備考
①位置図	・森林クラウドでの提出	
	・区域図で特定可能	
⑧他法令による許認可書等の写し又は申請の状況を記載	・該当がない	
した書類		
⑨土地使用の権利を証する書面	・林地台帳の情報のとおり	
	・保安林台帳の情報のとおり	
	・森林の土地所有者届出書のとおり	
⑬申請者に関する書類	・過去の申請書に添付した書類と同一	
	・法人番号のとおり	
	・国、地方公共団体、独立行政法人	
・ ⑭隣接所有者と境界の確認を行ったことを証する書類	・路網開設や施設保守のための単木・線状伐採で境界に接していない	境界に関する争いが生
	・地籍調査済み	じた場合には申請者の
	・谷や尾根、道路や柵、林相で境界が明確	責任において対応
	・国、地方公共団体、独立行政法人	

島根県知事様

申請者

住所

氏名

保安林指定(解除)申請地における地番変更報告書

年 月 日付けで申請(依頼)した下記地番について変更が生じましたので報告します。

記

変更地番		
亦更内宏	変更前	
変更内容	変更後	
告示年月日		
変更年月日		
添付書類		1. 変更理由書 2. 経緯書

様式2

事業計画書

	記載事工	項				記載内容		
1. 転用の設の名)目的に係 称	る事業又	は施					
	事業を行いる者の住所		設を					
	事業等の用 安林の土地							
根拠 5.当該事 該保安	i積につい 事業等を実 林の土地: 類及び当	施する者: を使用す:	が当 る権					
市町村	所在場所			面積	土地を使用する権利の種類	権利の取得の状況	登記名義人(継承人)	備考

					NO. A	
記載	事項		記載	战内容		
6.事業等に要すびその調達方法						
7. 事業等に要す類・規模・構造						
項	Ī			A +T (-T T	1111 40	
大項目	中項目	員数	平均単価(円)	金額(千円)	備考	
8. 事業等に関する予定の日並び	る工事を開始す	ア. 工事開始	予定日	年 月	F	
工程及び当該国	工事により設置質・規模・構造及	# (保安林部分)年 月 日イ. 工事の工程				
ウ. 事業量及び	『事業の概要					
種類	規模	構	造	所在	備考	

記載事項 9.その他の参考となるべき事項 ア. 当該保安林の土地と併せて当該事業等の用に供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況 イ. 転用後の用途別面積 ウ. 事業量及び事業の概要 エ. 利害関係者の意見 オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (5) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等 ク. 工事仕様書		NO. 3
ア. 当該保安林の土地と併せて当該事業等の用に供される土地がある場合における当該土地を使用する権利の種類及び当該権利の取得状況 イ. 転用後の用途別面積 ウ. 事業量及び事業の概要 エ. 利害関係者の意見 オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (9) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等	記載事項	記載内容
する権利の種類及び当該権利の取得状況 イ. 転用後の用途別面積 ウ. 事業量及び事業の概要 エ. 利害関係者の意見 オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (f) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等	9. その他の参考となるべき事項	
する権利の種類及び当該権利の取得状況 イ. 転用後の用途別面積 ウ. 事業量及び事業の概要 エ. 利害関係者の意見 オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (f) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等		 当該事業等の用に供される土地がある場合における当該土地を使用
ウ. 事業量及び事業の概要 エ. 利害関係者の意見 オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (7) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等		
ウ. 事業量及び事業の概要 エ. 利害関係者の意見 オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (7) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等		
エ. 利害関係者の意見 オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (b) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等	イ. 転用後の用途別面積	
エ. 利害関係者の意見 オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (b) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等		
オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (b) 残土又は不足土の処理方法 力. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等	ウ. 事業量及び事業の概要	
オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (b) 残土又は不足土の処理方法 力. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等		
オ. 土量計算及び残土又は不足土の処理方法 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (b) 残土又は不足土の処理方法 力. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等		
 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (ウ) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等 	エ. 利害関係者の怠見	
 (7) 土量計算の総括表 (4) 積算基礎 (ウ) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等 		
(イ) 積算基礎 (ウ) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等	オ. 土量計算及び残土又は不足	土の処理方法
(ウ) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等	(7) 土量計算の総括表	
(ウ) 残土又は不足土の処理方法 カ. 他の法令による土地利用の制限 キ. 技術基準等		
カ.他の法令による土地利用の制限 キ.技術基準等	(イ)積算基礎	
カ.他の法令による土地利用の制限 キ.技術基準等		
カ.他の法令による土地利用の制限 キ.技術基準等	(ウ) 産土マけ不足十の処理方	注
キ.技術基準等	(/) /XLX(a LLV/C/L/)	
キ.技術基準等		
	カ. 他の法令による土地利用の	制限
ク. 工事仕様書	キ. 技術基準等	
ク. 工事仕様書		
/ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	クニ丁事仕様書	
	✓・ 土ザ 上水目	

様式3

代替施設計画書

記載	事項		記載	计容	
	を実施する者が 土地を使用する び当該権利の取				
2. 代替施設に要及びその調達力					
3. 代替施設に要	をする経費				
項	Ħ	員数	平均単価(円)	金額(千円)	備考
大項目	中項目	A A A A A A A A A A	15分十四(11)	亚拉(111)	C., thr
の工程及び当記	する工事を開始 並びに当該工事 該工事により設)種類・規模・構	ア. 工事開始リ (保安イ. 工事の工	林部分)	年 月 日 年 月 日	
ウ. 施設の種類	頁、規模、構造等				
種類	規模	構	造	所在	備考

	NO. 2
記載事項	記載内容
5. その他参考となるべき事項	
ア. 当該保安林の土地と併せて当する権利の種類及び当該権利	当該事業等の用に供される土地がある場合における当該土地を使用 の取得状況
イ. 排水施設計画 (ア) 雨水(洪水)流量算出根	拠
(イ) 排水施設流量の算出根拠	
(ウ) 排水施設計画とりまとめ	表
(エ) 地下排水	
ウ. 流末処理の方法	
エ. 転用に伴う土砂流出の防止 (7) 土砂流出量	計画
(イ) 処理方法	
才. 洪水調整計画	
カ. 残置森林、造成森林及び緑	地

年 月 日

島根県知事様

申請者

住所

氏名

代替施設等工事完了報告書

年 月 日付け指令 第 号の許可に係る代替施設等の設置については、下記の とおり完了したので報告します。

記

規則第48条第2項第1号の計画						
書に記載の事業者氏名						
施行者氏名						
 着工年月日・完成年月日	着工	年	月	日		
有工十万日 九八八十万日	完成	年	月	目		
事業計画の概要						
代替施設等の概要						
その他特記すべき事項						
	1. 完了(出来高))図面			
 添付書類	2. 代替施	設の設	置状況	写真		
1小口目块	3. 代替施	設の設	置状況	表		
	4. その他	必要な	書類			

代替施設の設置状況表

番号	工種	当初	当初計画		計画	確	認	増減数量	変 更理由	その他
留万	↑工工里	規格	数量	規格	数量	規格	数量	增侧数里	发 史连田	特別事項

様式5

保安林(保安施設地区)内立木伐採許可期間延長申請書

年 月 日

島根県知事様

申請者 住所

氏名

年 月 日付け指令 第 号の許可に係る立木の伐採について、下記の森林の 伐採の許可期間を延長したく申請します。

	森林	林の所在場	所		伐採面	積又は	立木の伐採許	世之
市郡	町村	大字	字	番地	伐採立	木材積	可の延長期間	備考
					ha (m³)			
						! ! !		

期間延長の理由

保安林(保安施設地区)内立木伐採不実行届

年 月 日

島根県知事様

届出人 住所

氏名

年 月 日付け指令 第 号の許可に係る下記の森林の立木の伐採を取り止めましたので届け出ます。

森林の所在場所					伐採面積又は	/ 世 · 基
市郡	町村	大字	字	番地	伐採立木材積	備考
					ha (m³)	

中止の理由